

「九州から新たな宇宙ビジネスを！」 当社の取組事例について

2023年4月

双日九州株式会社

経営戦略室 DX推進チーム 中村

目次

①双日九州について

②当社の取組紹介

③九州地域における宇宙ビジネスの可能性について

① 双日九州について

双日九州株式会社 会社概要

■会社名	双日九州株式会社 (Sojitz-kyushu Corporation)
■設立	1997年(平成9年)11月1日
■資本金	500百万円
■代表者	代表取締役社長 香田篤志
■本社所在地	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラ5階
■株主	双日株式会社 (100%)
■従業員数	86名 (2023年4月1日現在)
■URL	http://www.sojitz-kyushu.com/



■ 双日九州の経営理念

**九州と世界を繋ぐ総合商社として、
九州と共に成長し続ける企業を目指します。**

■ 双日九州のスローガン

結ぶ、こころ 結ぶ、ちから ~そして世界へ



双日九州株式会社 事業概要(機械・開発部/DX推進チーム)

機械一課・二課

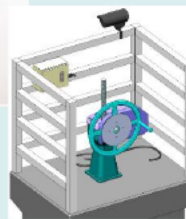
- 自動車メーカー向け機械設備販売
- 単体機械・精密機械部品販売
- 再生可能エネルギー事業及び同事業向け機器販売他
- DX分野 (IOTデバイス/ソリューション販売)
- メンテナンス事業
- 鉄鋼メーカー/非鉄メーカー向け機械設備販売
- プラントメーカー向け機械設備販売

長崎支店

- LNG船・LNG燃料船向けガスコンプレッサー販売
- オフショア船・LNG船向け船舶制御装置販売
- 非鉄金属原材料の輸出入・国内販売
- 航空機産業参入支援 (行政から受託)
- ロボットSier育成支援 (行政からの受託事業)

DX推進チーム

- 後付け自動化ソリューションの販売
(バルブオートマイザー・水門ボット)
- 図面・画像比較システムの販売(MIIDEL)



双日九州株式会社 事業概要(生活産業部)

食料課

- 地場食品メーカーへの食品原料(小麦粉他) 供給
- 地場食品メーカー製品の海外輸出 (中国・ASEAN他)
- 行政からの地場産品の輸出促進事業受託
- 水産品 (マグロ・ブリ・タイ他) の海外輸出
- 海外産飼料 (牧草他) の輸入販売
- 畜産品の海外輸出
- 肥料輸入販売、国内産機能性液体肥料販売
- 地場産品の海外展開支援 (行政からの受託事業)



住生活一課・二課

- ホームセンター等向け国内外メーカー製品の販売
(商品群: 木材・木製品、園芸用品、家庭用品、文具、クリスマス用品、ペットフード、工具、作業用品、エクステリア、インテリア、履物、ソファ、ベッド、ダイニングセットなどの完成品家具、及び組立家具他)
- 家具OEM販売
- マットレスECサイト運営

双日九州の九州域内での活動ピックアップ

佐賀県

- ・半導体メーカー向けメンテナンスビジネス
- ・加工食品・日本酒・畜肉輸出

長崎県

- ・三菱重工業向け船舶機器・部品
- ・航空機産業 (NAIC) 育成支援
- ・ロボットSier育成支援
- ・五島市ホテル周辺事業
- ・五島スマートアイランド事業
- ・企業誘致
- ・九州・長崎IR周辺事業 (調査中)

鹿児島県

- ・衛星データ利活用支援地域コーディネーター
- ・衛星データ利活用 (赤潮対策)
- ・ドローン実証事業参画
- ・一次産業向けDX推進
- ・畜肉輸出

福岡県

- ・七社会、九州経済連合会、九州大学他との連携
- ・西日本テクノスとの取組み
- ・風車増速機メーカー石橋製作所
- ・オートマイズ・ラボとの連携 (後付け自動化マーケット構築)
- ・SRIC (双日ロイヤルインフライトケータリング) との取組み
- ・九州工業大学発ベンチャーTRIART社との取組み
- ・トヨタ自動車九州との取組み
- ・航空機産業育成 (FAIN) 支援実績

熊本県

- ・食品・水産品輸出
- ・半導体メーカー向けメンテナンスビジネス
- ・熊本大学発ベンチャーCAST社との取組み

大分県

- ・CNF (セルロースナノファイバー) 【大分大学】
- ・脱炭素関連 (双日本社との連携)
- ・オーイーシー (地域課題解決の取組み)

宮崎県

- ・宮崎県工業会との連携
- ・スマート農業 (温湿度センサー他)

② 当社の取組紹介

地域コーディネーターとしての活動

弊社は経済産業省が実施した令和4年度宇宙産業技術情報基盤整備研究開発事業（SERVIS プロジェクト）のうち、衛星データ利用環境整備・ソリューション開発支援事業における鹿児島県での地域コーディネーターに任命頂き、活動を行いました。

・ 主な活動内容

- ・ 経済産業省「令和4年度産業技術実用化開発事業費補助金衛星データ利用環境整備・ソリューション開発支援事業」
鹿児島県を実証フィールドとする採択案件への参画
 - …オーシャンソリューションテクノロジー殿を幹事企業とする、
八代海域での赤潮被害を回避するソリューション開発
- ・ 鹿児島県宇宙ビジネス創出推進研究会への参加
 - …衛星データ利用ワーキンググループへの参加を通じ、県内企業
のご意見や鹿児島県のビジョンを認識

③九州地域における宇宙ビジネスの可能性について

九州地域の可能性

- ・ 九州地方の特徴と衛星データ利活用の可能性
- ・ 特徴…第一次産業が盛んな地域
 - ― 農畜業産出額は全国の2割、漁業産出額は全国の4分の1 (農林水産省統計より)
- 農水産業における課題を把握しやすいエリア
- 課題解決(=目的)の潜在需要が多い
- 手段としてのリモートセンシング活用余地が大きい

“課題解決を更なる収益化に繋げる手段”としての衛星データ利活用ソリューションに期待

九州発の宇宙ビジネス実現に向けて

- ・ソリューション構築

- ・ 潜在需要(課題)の多さ = 潜在顧客

→ 実証フィールドとしての活用 → 実装一番地に

- ・ S-NET認定自治体の多さ(福岡、佐賀、大分、鹿児島)

→ 各自治体の活動を通じ意識の高い地場企業が増加

→ アイデア・機能の結集によるソリューション構築

プロジェクト構築→実証→実装を一貫して九州で行うことによる九州発のビジネス実現

- ・ 実装においての意識

→ 汎用性(日本の他地域、また海外での将来的な展開を考慮)

→ 経済性(事業者の収益性⇔利用者のAffordabilityを両立)

九州発の宇宙ビジネス実現に向けて

- ・ **九州地域に期待する将来像**

- ・ 宇宙ビジネス産業集積…ハード(“拠点”)とソフト(“知”)の両面

- ・ 人材輩出の場…日本・世界に通用する人材を九州から輩出

- 短期的側面…地場企業の機運を高めることによる
知見・ノウハウの蓄積

- 中長期的側面…宇宙産業における高度教育の場

- ・ **商社としての役割**

- ・ 九州域内企業との協業→座組をコーディネート

- ・ 九州内外の需要家を発掘→営業的サポート

ご清聴有難うございました。

双日九州株式会社
経営戦略室
DX推進チーム
担当：中村

E-mail: dx-kyushu@sojitz-kyushu.com

